

feel the MMS[®]

VOL.11 令和4年6月30日発行 発行・編集/株式会社MMSホールディングス 制作・編集協力/株式会社マガジンス

発行所/株式会社MMSホールディングス「feel the MMS」編集室 〒600-8351 京都府京都市下京区高辻通堀川西入富永町685番地 MMS-I TEL.075-812-7277(代)

特集◎目指せ! Step Up 30!

華麗に活躍するMMSの女性スタッフ。「現場女子」たちの働きぶりを密着取材!

step up 30

躍動する MMSの現場女子たち

▶今年4月「女性活躍推進法」が改正されました。しかしMMSではそれ以前からずっと、女性の活躍、戦力化に取り組んでいます。なぜなら男女問わず、すべての人材の活用こそ、当社の使命だと考えるから——。

▶今号では揚重や軽作業の現場で活躍する、女性スタッフの働きぶりをお伝えします。



特集

目指せ! Step Up 30!

step up 30

華麗に活躍するMMSの女性スタッフ。 「現場女子」たちの働きぶりを密着取材!

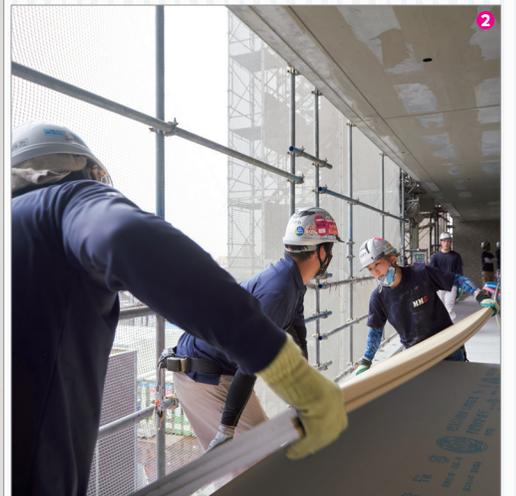
男性中心の建設業界において、MMSではいち早く女性を積極登用。
この日は、大阪府内のマンション建設の現場で、いきいきと働く女性スタッフたち取材しました。

- ① 重い物の持ち方には要領があり、「そのコツをつかむことが大事ですね」と濱瀬響子。
- ② 力を合わせれば、作業がさらにスピードアップ。ここぞチームワークの見せどころ。

◎揚重現場(大阪府)



作業中は張り詰めた空気に包まれているが、ひと段落すると一転、和やかなムードに。MMSのチームワークのよさは、男性も女性も変わらない。



現場で男性陣と肩を並べ、
スピーディーに揚重作業を行う



- ③ 女性ならではの目配りで、作業の合間に素早く現場を整頓。
- ④ 工事用エレベーターで各階に到着した資材を、迅速に台車に積み替える揚重スタッフ。
- ⑤ 力のある男性スタッフにとっても、揚重は体力と技術の両方が必要な仕事だ。

建物内の各作業現場にさまざまな資材を運び入れる揚重の仕事。現場全体を形づくる、建設作業の要ともいえる役割を担っています。この日行われていたのは、壁材となる石膏ボードの搬入です。トラックで運搬されてきたボードを荷台から降ろし、工事用の仮設エレベーターで各階へ。大量に積み上げられたボードは一枚約8~12kgもの重さ。それを台車に移し、スタッフたちが手際よく各戸に運び入れています。

体格のよい男性スタッフたちに混じって活

躍するのは、堺SCの濱瀬響子と尼崎SCの加藤凜花の2名の女性スタッフ。小柄ながらも、男性たちと同様にひとときも作業を止めることなく、積み上げられたボードを担ぎ上げ、てきぱきと運搬します。ちょっとした気のゆるみが、ケガや資材の破損につながる緊迫した現場。大量のボード搬入は、流れるような連携プレーによって、瞬間に完了しました。「やりきったという、この達成感がたまらないんです!」と、二人の女性スタッフは声をそろえて言います。





加藤 凜花 (かとうりんか)
SC事業部 尼崎SC

「工事用エレベーターや台車がない現場では、階段を上り下りして資材を運び入れるんです」と話す加藤

凜花。入社当初はすぐに足がつてしまい「使いものにならなかった(笑)」と振り返りますが、今では華奢な身体で大きなボードを軽々と担ぎます。「女性ばかりの職場よりも、現場作業のほうが自分に合っていますね」とにっこり。

各戸の入口に記された搬入枚数をチェック。



フルタイムの現場入りも多い主カプレーヤー。

- ⑥ MMSでは3年先輩の夫とともに、夫婦で活躍。自宅から一緒に現場入りできるのが便利だそう。
- ⑦ 重いボードを落とさないように、バランスを確かめながら運び出す。



女性らしい細やかな目配りが、作業の効率化と安全につながる



濱瀬 響子 (はませきょうこ)
SC事業部 堺SC

夫とともにMMSで活躍する3児の母。



ここは継続して担当している現場だけあって、率先して工程表をチェックし、機敏に動く濱瀬響子。「職長が想定

している作業の流れをくみ取り、みんなが動きやすいように目配りを心がけています」と話します。男性が多い建設現場で得られる気付きが、3人の男の子の子育てにも活かしているそう。逆に、子育てから職場で活かせることも多いとか。

◎軽作業現場(大阪府)



⑩ 2トンまで積載可能な工事用の仮設エレベーターの運行を管理。女性ならではの慎重さで、入念に安全確認を行う。

⑪ 運行操作やゲートの開閉などを担当。機械の不具合発生といった非常時の対応も求められる。

⑫ 必要な停止階を指定。混み合うときは、作業の流れを踏まえて優先順位の交渉をすることも。

河口 史緒里 (かわぐちしおり)
SC事業部 京橋SC

ときには揚重もこなすEVオペレーター。

ビル現場で仮設エレベーターの操作・



運行管理を担う河口史緒里。資材の運搬と人の移動がスムーズにできるよう、状況判断を大切にしているといいます。入社当初の揚重経験を活かして、現在でも揚重の補佐を行うことも。「MMSのスタッフは優しい方ばかりで働きやすいです。役に立てるよう、明るく丁寧な対応を心がけています」と笑顔をふりまします。

特集◎目指せ! Step Up 30!

MMS女性スタッフ×SC長【特別座談会】

自由にハタラク、現場女子の本音!

step up 30

女性ならではの長所を発揮して、MMSのチームワークの良さを最大限に引き出したい!



●兵庫地区ブロック長・尼崎SC長

早川 安彦 (35歳)

女性が活躍しやすくなって、今後は女性職長も出てきてほしいです。

●堺SC / 2017年入社

濱瀬 響子 (39歳)

数秒の遅れが重なり大きな遅れにならないように、スピードを心がけています。

●尼崎SC / 2019年入社

加藤 凛花 (22歳)

少しでも現場の役に立ちたいので、常に自分にできることを探しています!

早川 二人とも、現場では男性にひけをとらないほど頑張ってくれているね。

濱瀬 体力が求められる揚重の現場で働けるのは、やっぱり男性のサポートがあってこそですよ。

加藤 私もそう思います。いろいろ配慮してもらっていて、感謝しています。

早川 そもそも、二人はどうしてMMSで働こうと思ったの?

濱瀬 私は建物が好きで、もともと現場の仕事に興味を持っていたんです。夫がMMSの社員なので、私も応募しようかと。

加藤 私は以前、仕上げ掃除を行う美装屋さんで働いていたとき、紹介してもらって。

早川 加藤さんは入社当初、重い資材は全然持てなかったよね。まさか、ここまで成長してくれるとは(笑)。

加藤 最初の1年は皆さんの足手まといになっていて、本当に悔しかったんです…。仕事で落ち込むたび



SC長に相談して、励ましていただいて。尼崎SCは特にみんな仲が良いから、頑張れるんです!

濱瀬 私はこの仕事を始めてから、いかに女性が男性に守られているかを実感しますね。男性は皆さん、体力だけでなく度胸や判断力もあって、弱音を吐かずに仕事に取り組んでいます。そんな姿を間近で見えてきて、そこは太刀打ちできないかと…。だからこそ、女性の自分ができる強みを見つけて、率先して取り組もうと思っているんです。

早川 安全面や品質面の気配りとか、新人指導などは女性のほうが向いているよね。

加藤 新人さんがボードなどを運ぶときも「最初は2枚ずつでいいよ!」とか、ミスして凹んでいる人に声掛けしたり、女性の方が優しくフォローできますね。

濱瀬 いかにコミュニケーションをとれるかが、チームワークを良くする鍵ですからね。

早川 一方で、男女関係なく、誰もが働きやすい環境をつくっていくことも、とても大事だと思う。

濱瀬 優しい指導だけでは成長できないし、危険と隣り合わせの仕事だから叱咤激励も必要だし、さじ加減が難しいですよ。

早川 けれど叱咤激励ができるのは、信頼関係があってこそ。これからも女性の皆さんの活躍を期待していますね!

濱瀬・加藤 はい。頑張ります!

MMSの視点



男女を問わず、働きやすい環境づくりを目指しています。

多賀 敬亮 取締役 SC事業部長

建設現場は長らく男性中心のイメージが強かったのですが、現在は女性を歓迎するムードが高まっています。実際に、大手ゼネコン様などでは、女性監督の方も活躍されているほど。昔は現場に女性トイレや着替え室もありませんでし

たが、今は男女を問わず働きやすい環境が徐々に整いつつあります。MMSでももちろん、採用や評価に性別による差はありません。誰もが自分に合った領域で、思う存分に活躍していただきたいと考えています。

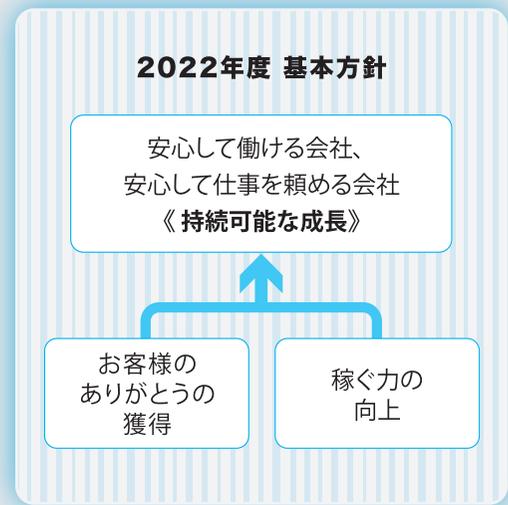


Close-up! / 2022年度 合同責任者会議

2022年4月15日(金)「キャンパスプラザ京都」

基本方針を徹底し、“持続可能な成長”へ。 『2022年度 合同責任者会議』開催!

創業30周年に向けた中期経営計画を
いかにして達成するか—?
コロナ禍などさまざまな外部要因が
経営をとりまく昨今、各部署の責任者が
一堂に集い、具体的な施策を討議しました。



誰もが働きやすい職場環境で 人材活用の最大化を——! 「パワハラ防止法」の講習も実施

昨年の組織変更を経て、より効率的な事業運営が行える体制となったMMS。「お客様のありがたいの獲得」「稼ぐ力の向上」という2021年度合同責任者会議で策定した中期経営計画の基本方針を、今年度もしっかりとやりきることを全員で確認しました。

さらに今年は「パワハラ防止法」や「女性活躍推進法」が改正。人材の活用を大命題とする当社でも、それらを踏まえ、会議の中で山田社長からのコメントや、中田監査役によるパワハラ講習も実施。多くのスタッフを部下に持つ責任者たちは、真剣な表情で聴き入っていました。



- 1 全国の各拠点から、総勢38名にも及ぶMMSの責任者たちが集まりました。
- 2 真剣な表情で発表に耳を傾ける、山田社長をはじめとする役員。
- 3 中田監査役による「パワハラ講習」では、グラフや図表を使ってわかりやすく解説。「安心して働ける会社」であるために、すべての社員が正しくパワハラについて理解しましょう。
- 4 山田社長からは、28期「中期経営計画」についての総括と、29期に向けての方針説明、さらにパワハラに関する注意喚起がありました。



第29期 安全スローガン発表!

会議では、MMSの頭文字をとった今年度の安全スローガン(下記)も発表。新型コロナウイルスや熱中症などに注意を払いながら、チームワークを重視した安全第一の活動を誓いました。

【第29期安全スローガン】

M めんどうだからっていいの?

M 周りの人の事も考え

S 少し見直す心の余裕

このページでは、MMSの“旬”の話題をご紹介します。

MMS topics [マグナム・トピックス]

Vision

千葉県にも進出し、 関東エリアがますます拡大!

今年4月、関東エリア第4の拠点となる船橋SCが誕生。
市場規模の大きな首都圏でさらに業績を伸ばし、
MMSブランドの確立を目指します。

首都圏東部エリアの ニーズにも対応!

これまでMMSの関東エリアでは、東京
中心部の渋谷SCをはじめ、埼玉に近い池
袋SC、横浜に近い蒲田SCの3拠点で、数
多くの物件に対応してきました。そこに今春、
千葉県船橋市の新拠点「船橋SC」が仲間
入り。あらゆる方面の現場に対応できる環
境がさらに整いつつあります。

首都圏はいうまでもなく、他とは比較に
ならない大規模マーケット。このエリアで
ネットワークを広げ業績を伸ばしていくこと
が、今期の基本方針である「持続的な成
長」にもつながるはずです。



[船橋SC]オープン!



阪神ブロック長を務めていた上野山智之が、船橋SC長に就任。
現在は20代のスタッフを中心に、結束力を高めています。

●船橋SC

千葉県船橋市葛飾町2-377-3 京葉第一ビル401
関東受注センター ☎ 03-6427-4497

今後の展望を
関東受注
センター長に
聞く!



関東受注センター
センター長
次長 塚田 裕明

全国で競い合って MMSを盛り上げよう!

関東エリアは関西の3~4倍の市場規模があり、
MMSにおいても特に力を入れているエリアです。
今回の船橋SCの開設により、主に首都圏東部の
仕事の獲得を強化し、さらに来期までにはエリア
内に2拠点を増設する予定です。拠点の増加に伴
い課題となる人材育成も、一人ひとりのスタッフを
丁寧にフォローアップ。関西エリアの実績超えを
目標に、今後もMMS全社で競い合いながら、熱
く盛り上げていきます!

report

MMS farm

今年も豊作を目指して! 『マグナムファーム』始動。



京都府の京丹波町に広がるマグナムファーム。



いよいよ3年目に突入したマグナム
ファーム。今年も4月から始動し、順調に
畦塗り、代掻き、田植えを行いました。こ
れから暑い季節は草刈りが大変ですが、
それがいかに重要かも過去2年間で学習。
今年は昨年の反省を活かし、4トンの収穫を
目指しています。

また、耕地面積を今年の11反から来年は
16反に拡大予定。自社の「めんきや」だけ
でなく、他の飲食店様にも『一飯の恩』を
使っていただこうと計画していますので、
より一層頑張っていきます!



代掻き



田植え

news

働くアーティスト 「スタートラット」 活躍エリア拡大中!



MBSラジオ「スタートラッただれやねん」収録中の3人

天王寺SC所属の3人組ボーカルグループ
「Star T Rat(スタートラット)」。MMSで働きながら、
精力的に音楽活動を繰り広げる彼ら。MBS
ラジオで冠番組「スタートラッただれやねん」(2022
年2月~放送中)を担当するなど、ますます活躍の
幅を広げています。みんなで応援しましょう!

●スタートラッただれやねん

MBSラジオ 毎週日曜日24:30~



Star T Rat (スタートラット)

土井カ(RIKI)、堀田賢(ほつん)、諏訪拓実(TAKUMI)の
3人で結成したボーカルグループ。幼なじみならではの、息の
あったパフォーマンスが魅力。2月には4thシングルとなる
「ハルカゼ」を配信リリースした。

編集後記

▶今号の取材で作業風景を見た瞬間、私の心に衝撃が走りました。そこには男女という垣根はなく、チームに溶け込み共に汗を流し、経験の浅い男性スタッフを指導している女性スタッフの姿がありました。揚重工業の新時代の幕開けを感じられた一瞬でした。今後の彼女たちの活躍に、期待しかありません!(常務取締役・大橋尚幸)

株式会社マグナムメイドサービス
<http://www.magnum-maid.com>

